

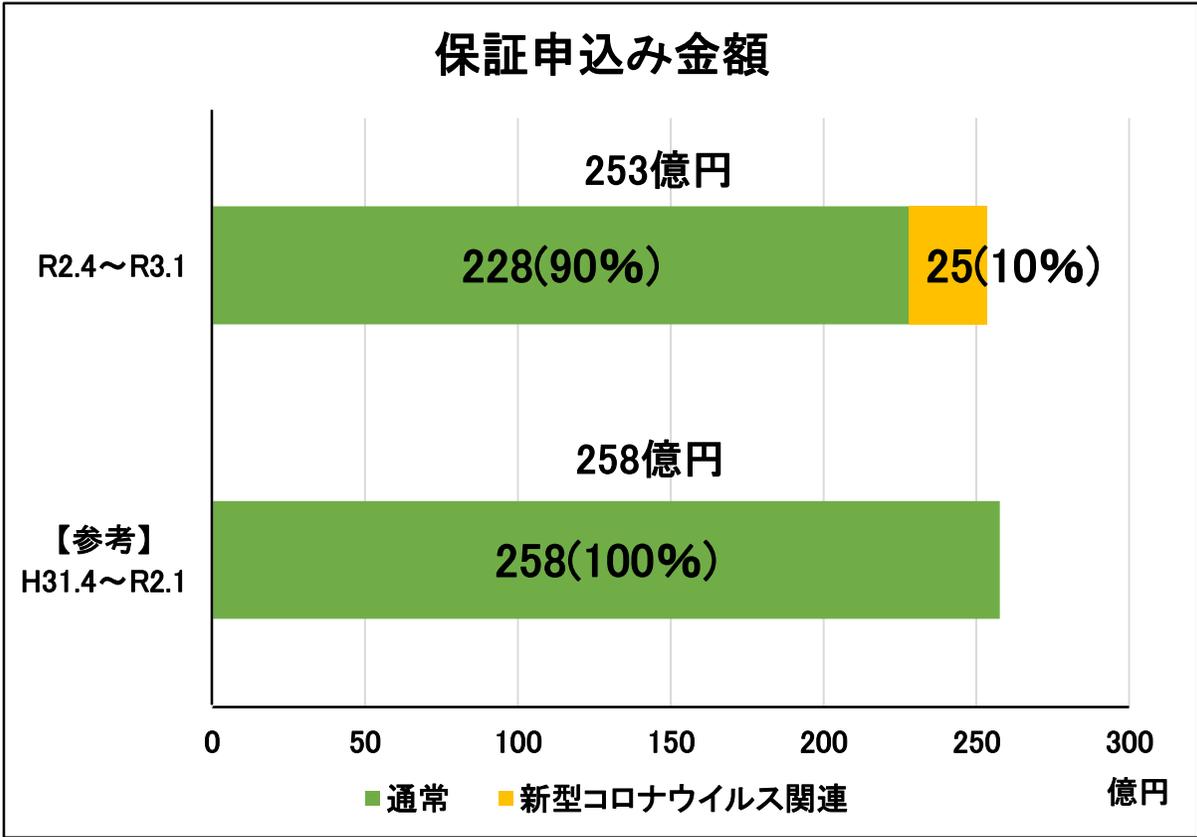
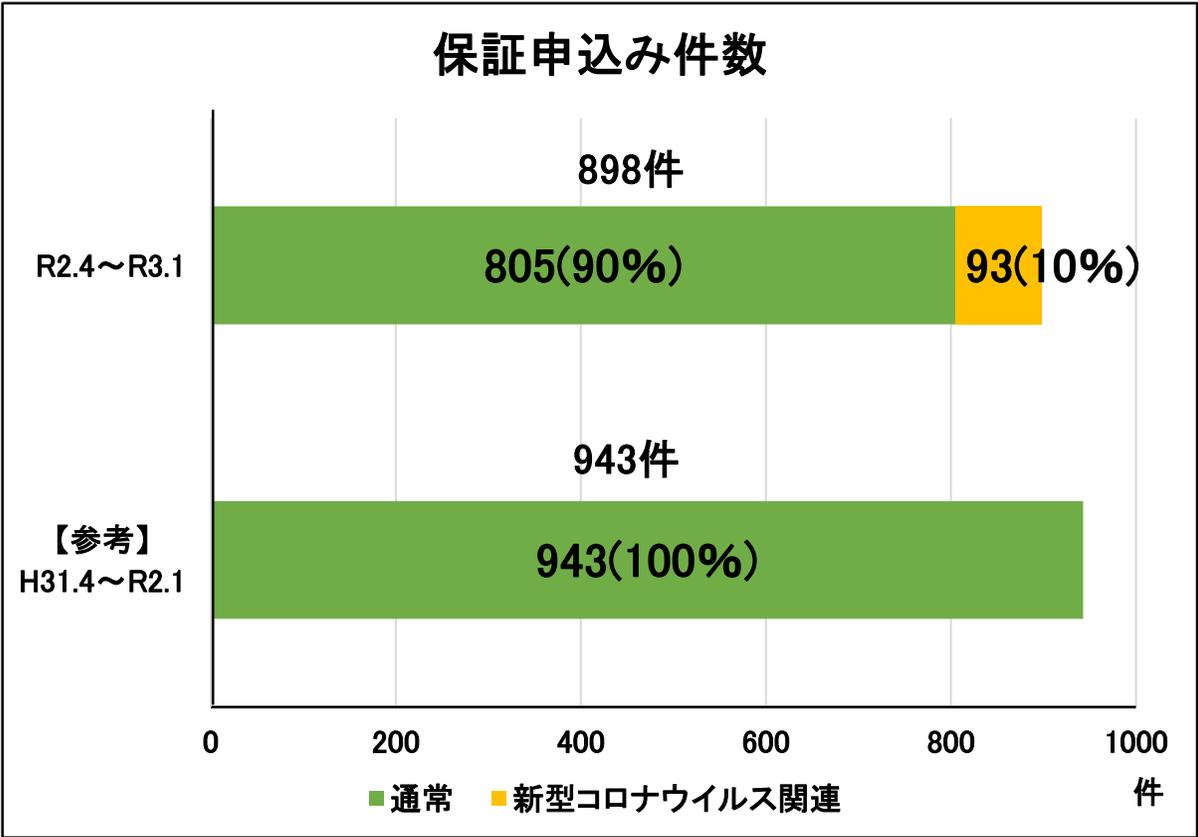
新型コロナウイルス感染症の発生に伴う 林業信用保証の状況について

令和3年3月4日

独立行政法人農林漁業信用基金

1 林業信用保証の申込み状況(R2.4~R3.1)

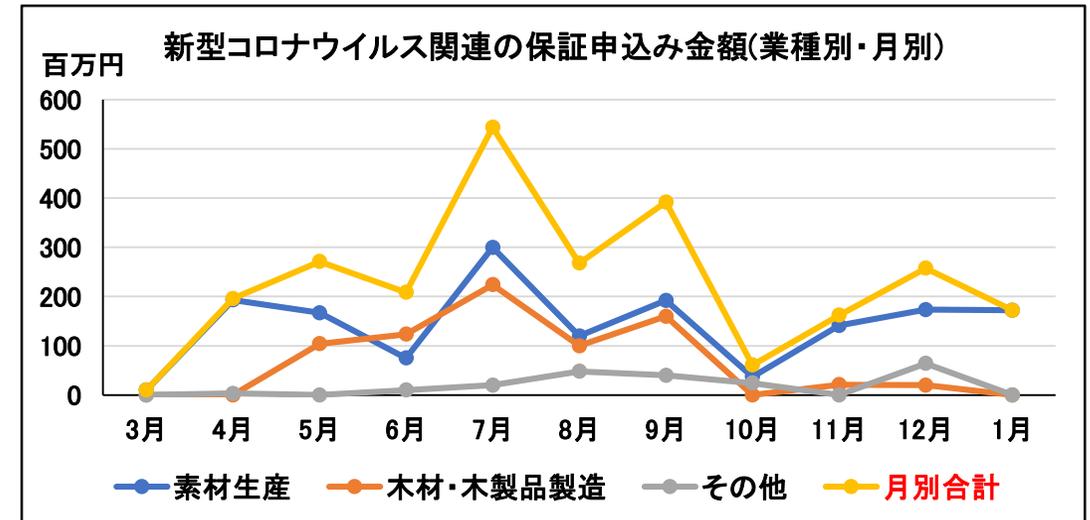
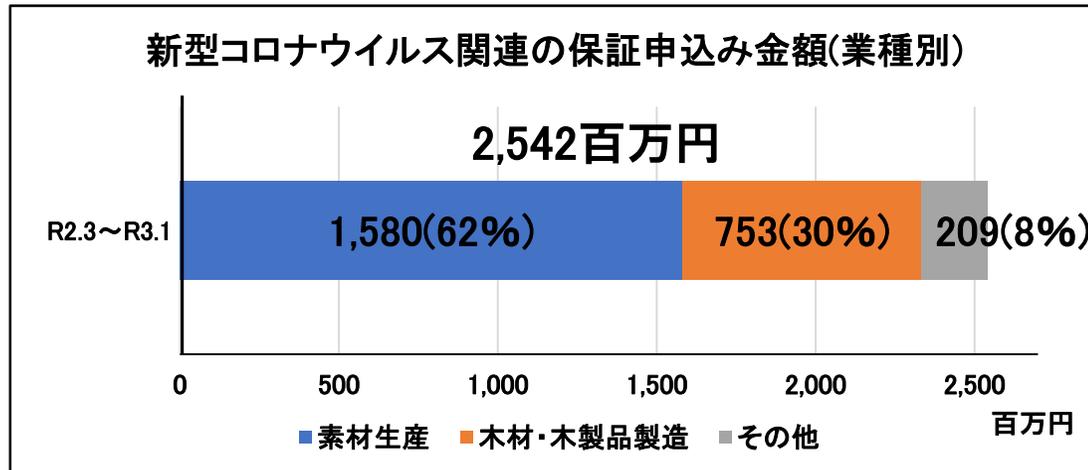
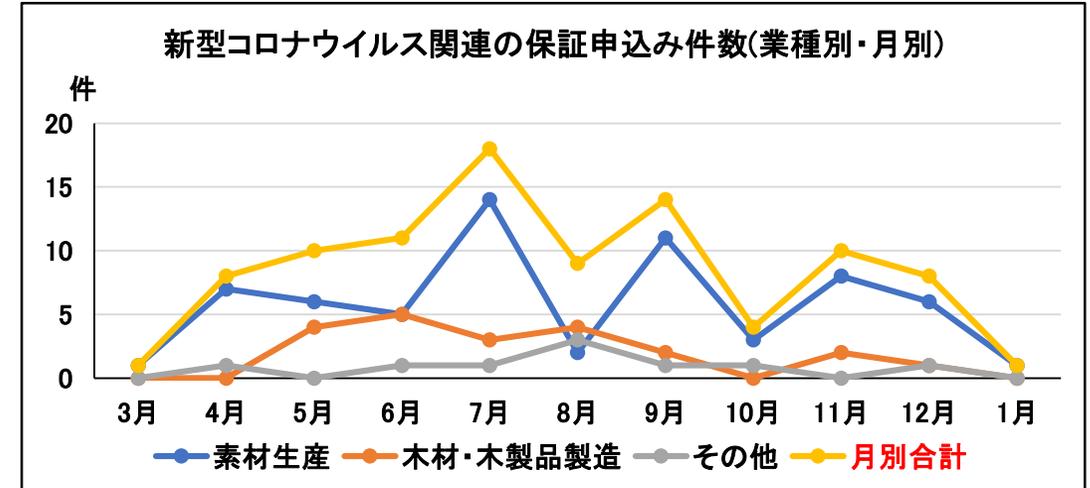
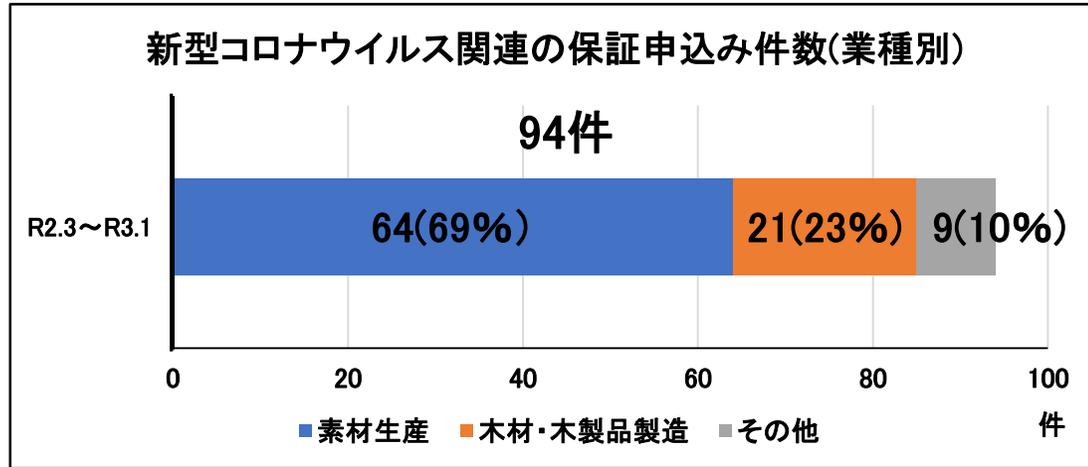
- R2.4~R3.1の間の林業信用保証の申込みは、898件(前年同期比:95.2%)、253億円(前年同期比:98.1%)。
- 保証申込みのうち、新型コロナウイルス関連は93件(シェア:10.3%)、25.4億円(シェア:9.9%)。



※新型コロナウイルス関連の保証申込みは上記のほか、R2.3に1件、10百万円の実績あり。

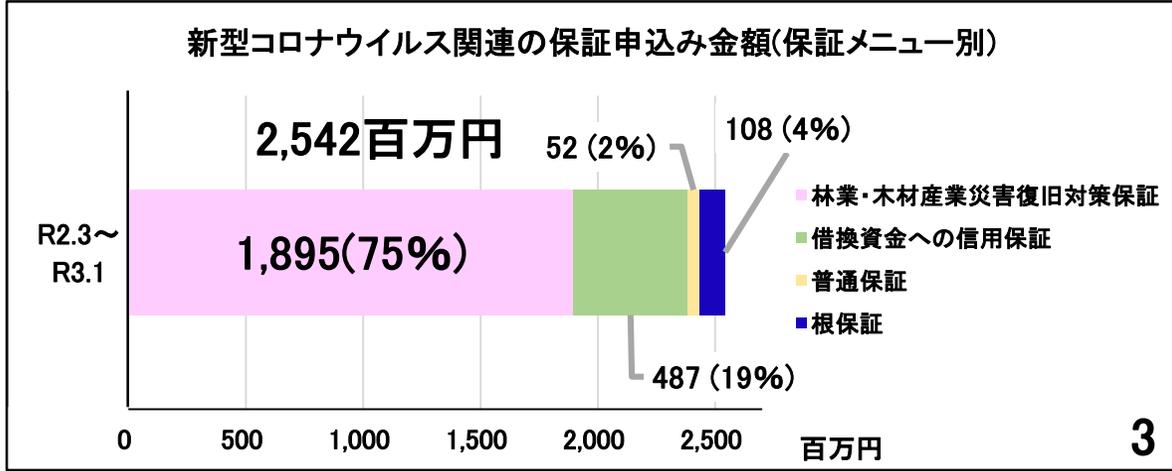
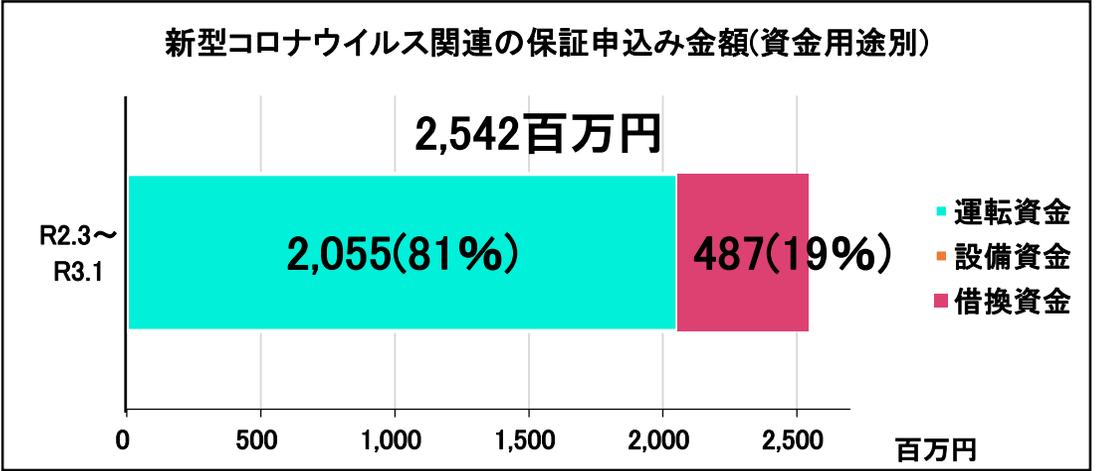
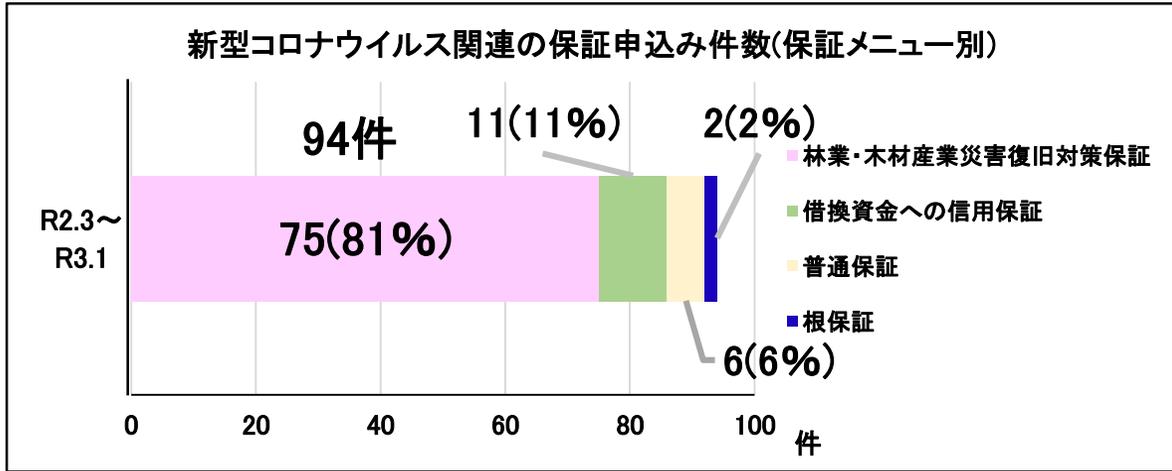
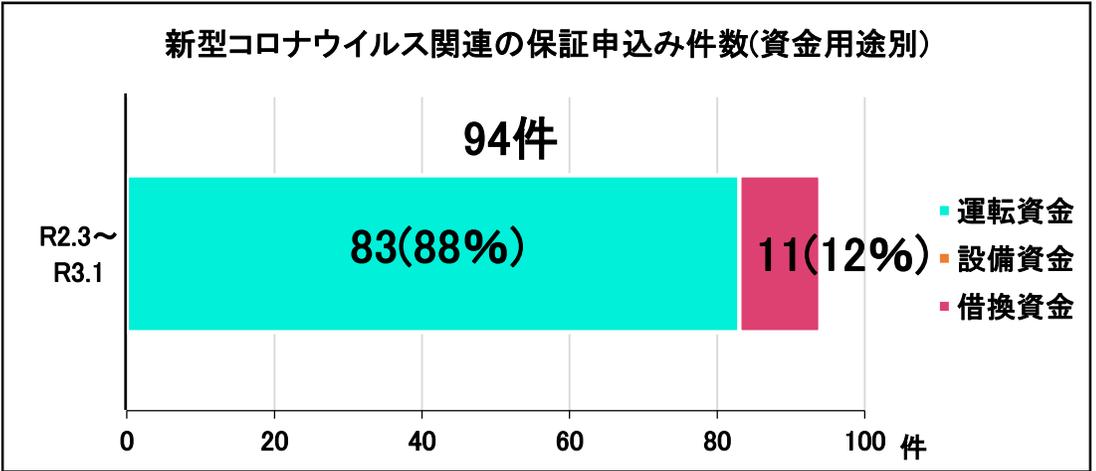
2 新型コロナウイルス関連の保証申込み状況(業種別・月別の推移)

- 新型コロナウイルス関連の保証申込みの総数は、R3.1現在で、94件、2,542百万円。
- 業種別の申込み状況は、素材生産業が64件(シェア:68.1%)、1,580百万円(シェア:62.2%)と最多。
- 木材・木製品製造業は、21件(シェア:22.3%)、753百万円(シェア:29.6%)。



3 新型コロナウイルス関連の保証申込み状況(資金用途・保証メニュー)

- 資金用途は、運転資金が83件(シェア:88.3%)、2,055百万円(シェア:80.8%)と大部分を占める。
- 活用されている保証メニューは、林業・木材産業災害復旧対策保証が75件(シェア:79.8%)、1,895百万円(シェア:74.5%)と最多。
(各保証メニューは別紙参照。)
- これらのほか、既往債務の条件変更(元金返済据置、期日延長)等に柔軟に対応。



<参考> 林業信用保証における新型コロナウイルス関連の支援策

<支援策一覧>

◆ 新型コロナウイルス特例メニュー

➤ 林業・木材産業災害復旧対策保証 【令和2年3月10日 林野庁長官指定】

- 従業員の罹患や取引先の休業など、直接的・間接的な影響により、事業継続に支障をきたしている林業・木材産業の事業者を対象に**運転資金・設備資金の調達**を支援。
- 通常の保証とは**別枠8,000万円まで**保証(80%、100%)。最大で**5年間「保証料」免除**

➤ 借換資金への信用保証 【令和2年度第1次補正予算】

- 従業員の罹患や取引先の休業など直接的・間接的な影響により、事業継続に支障をきたしている林業者を対象に、**既往債務の借換に必要な資金調達**を支援。
- 最大**3億円まで**保証(80%、100%)。最大で**5年間「保証料」免除、利子助成あり**(※林業施設整備等利子助成(全国木材共同組合連会)併用)。

◆ 通常メニュー

- **普通保証** ※自治体独自の新型コロナウイルス対策(利子助成、保証料補助等)を利用した資金調達や、林業・木材産業災害復旧対策保証の対象とならない事業者に対応。
- **根保証** ※事業者が、融資機関から反復継続して手形貸付を受ける場合、あらかじめ一定の保証極度額と根保証期間(1年以内)を定めて、その範囲内で繰り返し保証を受けるもの。

◆ 既往債務の条件変更(元金返済据置、期日延長)への柔軟な対応